

## 救い主誕生の賛美 詩篇 149:1-9

2023.12.10 丘の上 NO.715  
春日部福音自由教会 山田豊

本日は待降節第2主日です。地球上に争いが絶えない現下の状況において、どのように本テキストを語ったらよいか、難しさを持ちながらの説教となります。

それは言うまでもなく、7節にある復讐という言葉、8節にある他国の人を強制的に捕らえて自国に連れて行くことを良しとするような表現があるためです。もとより、これらの言葉を引用して、戦争を正当化して復讐を勧めたり、他国の人たちを捕虜にしてよいということにはなりません。しかしながら時には、このようなことばが為政者によって都合よく解釈されてきたのではないのでしょうか。確かに、旧約聖書には、復讐することを戒めたり、同じ程度の報復に納めるよう諭した記述もありますが、敵に復讐することを認める、あるいはそれを促す言葉の方が多いのです。この辺りは、そのまま受け止めることが難しいのですが、罪ある人間の生の姿を隠すところなく描く、聖書のすごさであると思います。

1節には「主に新しい歌を歌え」とあります。私たちの主は、造り主であり、貧しい私たち(4節)を愛しいつくしんでくださる神様です。この神が、人となって生まれてくださったのが救いの御子のご降誕、クリスマスです。御子は、救い主として人を新しく造り変えてくださる神の国の福音を宣べ伝えてくださったのでした。降誕祭は、この素晴らしい出来事を記念する日なのです。新しい歌とは、キリストによって新しくされた人が歌う神への賛美です。新しくされた人は、その行動も新しくされるのです。イエスがかられたように、律法の最も大切なことを知っている人であり、敵に復讐するどころか、敵のために祈る者とされた人なのです。ここにはもはや、やられた何倍にもして報復するというような思いが、吹き飛ばされてしまっているのです。

救い主の誕生を知らされた羊飼いは、み使いの賛美に圧倒されたことでしょう。そして救い主にまみえた彼らは、賛美しながら帰っていったのです。彼らはあたらしくされ、新しい心で神を賛美していたのに、違いありません。

もし今日まで、あなたの心の中で戦う欲望や、他の人を赦せない思いがあったら、それを正直に主の前に出し、新しい心にしていただきましょう。その時、救いの御子をたたえる賛美が湧き上がってくるのではないのでしょうか。

引用聖句

イザヤ 40:6-8 叫べ」と言う者の声がある。「何と叫びましょうか」と人は言う。「人はみな草のよう。その栄えはみな野の花のようだ。7

【主】の息吹がその上に吹くと、草はしおれ、花は散る。まことに民は草だ。8 草はしおれ、花は散る。しかし、私たちの神のことは永遠に立つ。」

1 ペテロ 1:24-25 人はみな草のよう。その栄えはみな草の花のようだ。草はしおれ、花は散る。25 しかし、主のことは永遠に立つ」とあるからです。これが、あなたがたに福音として宣べ伝えられたことばです。

コロサイ 3:15-16 キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのために、あなたがたも召されて一つのからだとなったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。16 キリストのことが、あなたがたのうちに豊かに住むようにしなさい。知恵を尽くして互いに教え、忠告し合い、詩と賛美と霊の歌により、感謝をもって心から神に向かって歌いなさい。

詩篇 6:6 私は嘆きで疲れ果て夜ごとに涙で寝床を漂わせふしどを大水で押し流します。

詩篇 30:5 まことに御怒りは東の間いのちは恩寵のうちにある。夕暮れには涙が宿っても朝明けには喜びの叫びがある。

ルカ 2:13-14 すると突然、その御使いと一緒におびただしい数の天の軍勢が現れて、神を賛美した。14 「いと高き所で、栄光が神にあるように。地の上で、平和がみこころにかなう人々にあるように。」

ヘブル 13:8 イエス・キリストは、昨日も今日も、とこしえに変わることがありません。

マタイ 22:36-40 「先生、律法の中でどの戒めが一番重要ですか。」

22:37 イエスは彼に言われた。「『あなたは心を尽くし、いのちを尽くし、知性を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』38 これが、重要な第一の戒めです。39 『あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい』という第二の戒めも、それと同じように重要です。40 この二つの戒めに律法と預言者の全体がかかっているのです。」

出エ 21:24 目には目を、歯には歯を、手には手を、足には足を、

民数 35:11 あなたがたは町々を定めて、自分たちのために逃れの町とし、誤って人を打ち殺してしまった殺人者がそこに逃れることができるようにしなければならない。

レビ 19:18 あなたは復讐してはならない。あなたの民の人々に恨みを抱いてはならない。あなたの隣人を自分自身のように愛しなさい。わたしは【主】である。

マタイ 5:43-44 『あなたの隣人を愛し、あなたの敵を憎め』と言われていたのを、あなたがたは聞いています。44 しかし、わたしはあなたがたに言います。自分の敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。

ローマ 12:19 愛する者たち、自分で復讐してはいけません。神の怒りにゆだねなさい。こう書かれているからです。「復讐はわたしのもの。わたしが報復する。」主はそう言われます。